

自律して学び続ける子どもの育成～自分に合ったペースや方法で学ぶことを通して～
2年 生活科「つくる楽しさはっけん」
自分に合った課題を見つけ、楽しく活動しよう

授業の様子

2年1組



紙とんぼやゴムロケットなどの中から、自分でおもちゃを選んで作る活動を行いました。

おもちゃを作るときには、タブレットPCで動画をみたり、友達に教えてもらったりしながら作るようにしました。

動画を何回もみて作り方を確認したり、お互いに教え合ったりして、おもちゃを作ることができました。また、遊びながら課題を見つけ、どのように解決するとよいかを考えこともできました。

2年3組



同じおもちゃを作る仲間と、よりよく動くおもちゃの工夫について伝え合う活動を通して、工夫のこつが様々あることに気付き、仲間のおもちゃと比べたり、繰り返し試したりして、自分のおもちゃを改良することができました。

また、自分の課題解決に向けて、子どもたちは目を輝かせ、いろいろな工夫しながら意欲的に活動することができました。

2年2組



自分たちが作ったおもちゃを1年生に楽しく遊んでもらうために、作ったおもちゃをさらに工夫したり、遊び方を伝える動画を撮ったりしました。

作ったおもちゃで遊びながら、何度も改良を繰り返す姿や友達にこつを教えてもらい、自分の力で作り進める姿が見られました。作り進めるうちに様々な課題を見つけ、粘り強く取り組むことができました。

成果と課題

- 一人一人がそれぞれのめあてを設定したことで、自分の課題を見つけたり、どのように学習を進めていくかを決めたりし、自分に合ったペースや方法で学習に取り組むことができていました。
- 自分に合ったペースで進めることができるので、多くの児童が意欲的に取り組むことができていました。
- めあての設定や振り返りに時間がかかってしまう児童がいました。活動時間を長くとるためにも、めあての設定や振り返りを簡潔に行うことができる手立てが必要であると考えました。